

定例山行

あずまやさん

四阿山

標 高 2354m

所在地 長野県上田市（旧菅平村）

地形図 1/2.5 万地図 四阿山

期 日 令和 8 年 8 月 9 日（日曜日）

天 候 曇りのち雨

参加者 32 名（男性 11 名・女性 21 名）

GCL J・I GSL K・Y GSL S・Y

5:00 新富観光バスセンター集合。

5:06 出発。昨夜の雨で心配だったお天気も綺麗な朝焼けで大丈夫そう。

5:33 魚津 IC にて 4 人乗車。

5:45 越中境 SA にてトイレタイム。

糸魚川 IC から名立谷浜 IC 間通行止めの為一般道へ。
車内にて参加費の返金があった。

6:54 名立谷浜 IC より高速道路へ。車内にてこの時間ロスのため帰りのお風呂に入れなくなるとお話がある。

7:45 小布施 SA にて 10 分のトイレ休憩。

8:00 須坂長野東 IC 下車。

8:40 菅平牧場、料金所ゲート着。



歩き始めは放牧場脇

9:00 バス下車。それぞれ、身支度を整えて各班別に準備体操をする。

9:10 四阿山登山口。のんびりした牛たちに見送られて 1、2、3、4 班の順で出発。登山道は整備されていて歩きやすい。

9:40 5 分の休憩。白樺林に緑の笹が目に優しく清々しい。



マツムシソウ



ホソバウスユキソウ



ジャコウソウ

- 10:00 立ち休憩。ワレモコウ、アザミ、ホソバウスユキソウ、ハギ等優しい草花がたくさんあるが、黄色で大きなマルバダケブキが目立っている。
- 10:25 休憩。ここは小四阿。看板に後 2.8km とある。見晴らしが良く涼しい風もあり快適で頑張れる。



笹藪をかき分けて歩く

- 11:00 立ち休憩。優しいハクサンフウロ、マツムシソウ。ジャコウソウに触るとハーブの様な良い香り。ほっとするのも束の間、行き先はガスってきている。

- 11:25 中四阿。道中、いろいろな高さの笹藪。その中を通ると何とも言えない清涼感のある匂いがして嬉しくなる。折しもランチは笹寿司。

- 12:15 パラパラと雨粒が降り雨具を着用。
- 12:30 2つの祠（信州祠と上州祠）を通り過ぎ四阿山頂上へ到着。ヤマトタケルノミコトが祀られていると書籍には有ったが定かでは無い。直ぐに集合写真を撮り各班で待望のランチタイム。ホシガラスが近くを飛んで楽しませてくれた。裾野の広がる根子岳が、緑で綺麗。残念な事に浅間山方面は視界が悪くて見られない。



四阿山 山頂

- 13:15 3、4、1、2 班の順で下山開始。
- 14:00 中四阿にて立ち休憩。4 班 2 人が山頂へ。
- 14:40 小四阿。立ち休憩。班に 2 人のナチュラリストさんがいらしてお花を観察しながらの下山。幾つも覚えられないけれど山の楽しみのひとつです。



- 15:10 立ち休憩。もう少しで登山口と言うのに土砂降りの雨。皆急ぎ足で下山。糸魚川の通行止めが無かったらと悔やまれる。
- 15:45 四阿山登山口到着。
- 16:00 新富観光運転手さんに雨宿り中のトイレ近くに来て頂き有り難く乗車。

ホシガラスが
飛んで来た!!

- 16:10 出発。
- 16:54 小布施 SA にて女性陣がバスを占領し、濡れた服の着替えをする。優しい男性の皆さんありがとうございました。
- 17:18 富山に向けて出発。残念ながら入浴は出来なかったがお風呂代金は皆さんに支払われる。
- 18:22 蓮台寺 SA トイレタイム。
- 19:05 魚津 IC にて4人下車。
- 19:35 新富観光バスセンター到着。

色々とお世話してくださった担当の役員の皆さんの御苦勞と細やかさに感謝して、それぞれの帰路につく。ありがとうございました。

スイスのスキーリゾート・ダボスと地形や景観が似ていて姉妹都市となりダボス牧場と名付けられた事や、実在しないのではないかとされているヤマトタケルノミコト等、色々と感じになる面白く良い山行でした。



下山中 視界が開けた

(No. 759 K・E)